

## 日本史学習のまとめに出前授業を活用

石和南小学校の6年生では、社会で取り組んできた日本史学習のまとめの時期に、歴史学習の意義や、自分たちの生活との関連について考え、また、身近な歴史資料館である県立博物館を紹介しようと考え、博物館の出前授業を活用した。

事前

6年生は社会科で日本史を学習する。それらすべてが本授業の事前学習と言えるだろう。

当日の流れ

集会室で、プロジェクターの画像を見せながら、クイズも交えて解説した。

**博物館の果たす役割**  
 ・ 調査研究  
 ・ 収集保存  
 ・ 展示



**県立博物館の概要**  
 ・ 館内の概要  
 ・ 施設案内



**歴史学習と県立博物館**  
 ・ 奈良の都で見つかった山梨ゆかりの木簡  
 ・ 甲斐の黒駒に乗った聖徳太子  
 ・ 歌川広重が描いた甲府の幕絵  
 ・ 横浜開港と甲州屋 など



**県立博物館の楽しみ方**  
 ・ 衛星写真で地形と地理を  
 ・ ジオラマで庶民の生活  
 ・ 旅のルームランナー  
 ・ 歴史衣装 など

児童の意見・感想

資料などを嚴重にしまっておくんだなあと思った。また、どれも大変な仕事がたくさんあるんだと思った。



他の博物館には昔の人が使っていたものなどしかないと思うけれど、県立博物館にはゲームがあるので、行ってみたいと思った。



昔の服を着たりすることなどが体験できるのが、すごいなあと思った。



北海道にも山梨という地名があったけれど、どうして山梨の人は、他の県ではなくて北海道に行ったのか。



事後

学習を振り返るためのワークシートを用意した。項目は、「一番興味深く思ったこと」「疑問に感じたこと」「その他」とした。書いたワークシートは博物館にも郵送した。

一言

講師の入念な準備と分かりやすい説明で、子ども達は前向きに学習活動に取り組んでいた。子どもたちと応答をしながら学習を進めていたこと、子ども達の発達段階や学習の進捗を的確に把握していたことが、その大きな要因と考える。また、視覚にうったえる教材が豊富であったことも、45分間が短く感じられた児童が多かったことの要因であると考えている。

また、子ども達は、博物館の内容に興味を持ったようであり、この講座の後に博物館を訪れた子が多かったようである。11月の連休に初めて訪れた子も多くあり、リピーターも多くいた。

(石和南小学校 鳥本 三夫)